

平成28年度

川崎市予算案について



まちを好きな人が多いと、まちは良くなる！

平成28年2月

(表紙のイラスト)

平成 28 年度から、新たな総合計画がスタートします。
このイラストは、皆さんのまちづくりへの積極的な参加を応援し、
地域社会を共に創りあげる様子をイメージして作成したものです。

はじめに

～「最幸のまち かわさき」をめざして～

我が国の経済は、全般的には、一部に景気の弱さがみられるものの緩やかな回復基調が続いているとされ、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される一方、アメリカの金融政策の正常化が進むなか、中国を始めとするアジア新興国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある、とされています。また、平成29年4月に予定されている消費税率の10%（国・地方）への引上げに合わせて実施される、法人住民税の交付税原資化や、酒類及び外食を除く飲食料品等への軽減税率の導入が及ぼす影響、及び社会保障制度改革の動向などについても引き続き注視していく必要があります。

このように社会経済環境が大きく変化する中で、本市においては、経済成長に伴う市税等の増収が見込まれるものの、社会保障関連経費の増加や大規模施設等の整備などのため、厳しい財政状況が続くものと見込まれています。

こうした中においても、子どもたちの笑顔があふれ、誰もが幸せを感じられるまちとなるよう、平成28年度予算につきましては、『**成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき**』の実現に向け、次の考え方を基本に編成を行いました。

「最幸のまち かわさき」の実現に向けたまちづくりの基本目標である「**安心のふるさとづくり**」については、**待機児童対策を継続的に推進**するとともに、**小児医療費助成制度の充実**や**中学校完全給食の導入**に向けた取組を着実に推進してまいります。また、助け合い・支え合いの地域づくりのための、**地域包括ケアシステムの構築**についてもしっかりと対応してまいります。

もうひとつのまちづくりの基本目標である「**力強い産業都市づくり**」についても、**国際化に対応したイノベーション**を進める取組や、**臨海部における国際戦略拠点の形成**、及び**中小企業の支援・商業の振興**などの施策の推進に必要な予算を配分したところです。

「最幸のまち かわさき」を実現し、将来もそうあり続けるためには、多様化する課題への的確な対応など、「**必要な施策・事業の着実な推進**」と、財政の健全化による「**持続可能な行財政基盤の構築**」の両立が必要であることから、「今後の財政運営の基本的な考え方」に基づき、**中長期的な視点に立った行財政運営**に取り組んでまいります。

平成28年度予算は、川崎をもっともっと住みやすいまちにするために策定した、「**新たな総合計画**」の**スタートを切るための予算**となったものと考えております。

「様々な課題を克服した時にこそ新たな時代が創られる」という気概を持ち、「全ては市民のために」を合言葉にして、私をはじめ職員一丸となって全力を尽くしてまいります。

平成28年2月

川崎市長 福田 紀彦

目 次

1	予算案のポイント	1 P
2	予算の規模	3 P
3	一般会計予算案の概要	5 P
	歳入予算	5 P
	歳出款別（目的別）予算	7 P
	歳出性質別予算	9 P
4	平成28年度予算における「かわさき10年戦略」の主な事業	11 P
5	「今後の財政運営の基本的な考え方」	27 P
6	行財政改革の取組	35 P
7	新たな行財政改革の取組	41 P
8	平成28年度予算の主な事業	42 P
	基本政策1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり	42 P
	基本政策2 子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり	46 P
	基本政策3 市民生活を豊かにする環境づくり	48 P
	基本政策4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり	49 P
	基本政策5 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり	54 P
9	局区別予算	56 P
	総務企画局	57 P
	財 政 局	59 P
	市民文化局	61 P
	経済労働局	63 P
	環 境 局	65 P
	健康福祉局	67 P
	こども未来局	69 P
	まちづくり局	71 P
	建設緑政局	73 P
	港 湾 局	75 P
	臨海部国際戦略本部	77 P
	消 防 局	79 P
	教育委員会事務局	81 P
	会計室・市民オンブズマン事務局	83 P
	選挙管理委員会事務局・監査事務局・人事委員会事務局	84 P
	議 会 局	85 P
	7区共通予算	86 P
	川 崎 区	87 P
	幸 区	89 P
	中 原 区	91 P
	高 津 区	93 P
	宮 前 区	95 P
	多 摩 区	97 P
	麻 生 区	99 P
	上下水道局	101 P
	交 通 局	103 P
	病 院 局	105 P
	特別会計予算	107 P

〔参考〕

1 予算・収支フレームと収支見通し（27年11月公表）との比較	112 P
2 予算編成でのさまざまな取組	113 P
3 市債残高等の将来推計	117 P
4 財政運営上の基準とする指標との比較	118 P
5 戦略的な資産マネジメント	119 P
6 予算編成の過程	121 P
7 款別にコストを把握するための取組	129 P
8 身近な施策の財政負担の状況	130 P
9 完成予定の主な施設	131 P

〔資料〕

1 各会計歳出予算集計表	134 P
2 一般会計歳入予算（款別）	135 P
3 一般会計歳出予算（款別）	136 P
4 一般会計自主依存財源別予算	137 P
5 一般会計歳出性質別予算	138 P
6 一般会計市税予算	139 P
7 市債の状況（一般会計・全会計）	140 P
8 基金残高の状況	141 P
9 市民1人あたりの予算の使いみち（一般会計）	142 P
※ 平成28年度予算編成について	143 P